

平成23年度老人保健健康増進等事業 事業概要

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター

事業名	事業実施目的・事業内容
認知症地域支援のモニタリングシステムの確立と自治体での定着に関する調査研究事業	都道府県・市区町村を対象に、認知症地域支援に関する全国モニタリング調査を実施し、その結果をもとに市区町村と都道府県とが課題と機能を明確にしなが、各自治体としての認知症地域支援を効率的に展開推進していくための「認知症地域支援推進モニタリングシステム」を確立し自治体での定着を図る。
認知症地域支援推進員研修における効果的な人材育成のあり方に関する研究	地域支援推進員研修のカリキュラムを構築し、計3回の地域支援推進員研修を実施する。カリキュラムの構築のために、全国20か所の市町村等に対してヒアリング調査を実施するとともに、地域支援推進員に必要な「連携シート集」を作成する。地域支援推進員の活動状況を把握するために自治体への実態調査を実施する。
認知症介護実践者等養成研修の平準化に関する検討	認知症介護実践者等養成研修について、昨年度の調査で明らかとなった課題の具体的な解決策を検討する。具体的には、認知症介護実践者研修及び、認知症介護実践リーダー研修の実施主体ごとの質の格差の是正と、カリキュラムの見直しの必要性、受講機会の確保等の現状の課題に対応する具体的な対応策についての検討を行う。
高齢者の認知症発症に関係する生活習慣と生活改善による認知症予防効果の調査研究	2003年より登録された杉並コホート720名を対象に、2010年度調査で抽出された3つの生活習慣(歩行等の運動、パソコン、携帯電話等によるIT機器へのなじみ、読書習慣)を意識して生活に取り入れることを目的とした「生活の質向上教室」実施し、それによる認知レベルの維持向上の効果を検証する。